

2017年度 入学者受入れの方針に照らした大学入学者選抜の取組の適切性に関する検証

FD委員会

マイステップ・リエゾンポートフォリオ「学びの志ふり返り（学科／研究科専攻の入学者受入れの方針）」のデータを活用した検証です。学科の入学者受入れの方針については、本学ホームページの「教育方針」（下記のURL）をご覧ください。

<https://www.tfu.ac.jp/aboutus/policy/index.html>

学科・研究科専攻	検証の結果												
リハビリテーション学科	<p>各設問について、1～5のルーブリック形式の選択肢とした（適切なレベルを2に設定）。</p> <p>（理学療法学専攻）得点化した平均値の結果は右の図である。回答率は97.6%であった。評価内容の「2」が入学者受入れの段階における適切なレベルと設定している。アドミッションポリシーを反映したルーブリック評価に基づき、6項目の設問に対して5段階評価で回答を求めた。その結果、「倫理観と他者への共感」2.61、「専門性への興味・関心」2.54、「チームの一員としての協調と責任」2.59、「創造性と探求心」2.34、「自己研鑽」2.34であり、すべての設問に対し適切なレベルと設定した2以上であったことから、アドミッションポリシーに適した「求める学生像」を持った学生が入学しているものと判断した。今後はさらに学内授業や学外実習の中で、適宜、学びの志のふり返りの項目を意識させながら、学修支援に取り組むことが求められる。（作業療法学専攻）データ不足のため、集計不可。</p> <div data-bbox="1120 544 2056 970" style="text-align: center;"> <p>学びの志（入学者受入れの方針）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平均値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>倫理観・共感</td> <td>2.61</td> </tr> <tr> <td>専門性関心</td> <td>2.51</td> </tr> <tr> <td>協調・責任</td> <td>2.59</td> </tr> <tr> <td>創造性・探求心</td> <td>2.34</td> </tr> <tr> <td>自己研鑽</td> <td>2.34</td> </tr> </tbody> </table> </div>	項目	平均値	倫理観・共感	2.61	専門性関心	2.51	協調・責任	2.59	創造性・探求心	2.34	自己研鑽	2.34
項目	平均値												
倫理観・共感	2.61												
専門性関心	2.51												
協調・責任	2.59												
創造性・探求心	2.34												
自己研鑽	2.34												